

10月号では、9月に行われた2年生の授業を紹介します。



★「私たちの道徳」から…

【資料】『ネット将棋』

【概要】 誠実な態度でネット将棋を楽しみ、段々と実力を伸ばしていく敏和とは対照的に、“僕”はネット将棋を楽しめず、一時の感情や気分流されてよく考えないままに誠実さに欠けた自己中心的な振る舞いをしている。そんな時、智子や明子と話している敏和の「自ら『負けました。』」「目には見えない相手とどう向き合うかで、自分が試されている気がして」という言葉を聞き、三人が笑い合う中で、“僕”は一人笑うことができなかった。

【おらい】 自ら判断し、誠実に実行し、その結果に責任をもとうとする道徳的判断力を培う。

【自主・自律 誠実 責任】

《この授業を通して考えたこと…》

- 何をするにもあいさつは必要であること。おもしろくないからといってあいさつをせずにログアウトしては、した方も、された方もとてもいい気分ではなくなってしまうと思った。中学生は、幼いときよりも行動範囲が広く、自分で責任をもち動けるが、誠実な心を忘れずに行動していきたい。
- 勝ち・負けよりも、相手に対する誠実さが大事で、誠実になれば、おのずと実力もついてくる。
- 自分からやり始めたことを途中で投げ出し、そのままにするのはよくないと思いました。私もそのようなことが何回かあったので、この話を自分のことのように感じました。あきっぱいところがあるので、気をつけようと思います。
- 自分のことにはしっかり責任をもたなければいけない。
- 負けたくないと思いを張り、それでも負けそうになったらすぐ逃げる「僕」ではなく、敏和のような素直に負けを認めることで、自分の心を磨き、考え、技術と共に心は成長するということが分かった。
- 自分はこのようなことはしたくない。負けを認め、しっかりあいさつをする。誠実さを大切にする。
- ネットの世界でも、責任をもって行動することが大事なのだということがわかった。自分の思った通りにならないからといって、勝手な行動を行うことはよくないと思った。
- 自分の行動に責任をもちたい。
- ネット将棋でボロボロに負けても誠実さをもってしっかりと「ありがとうございました」という敏和と、ログアウトする僕とでは気持ち次第で強さも変わってくることがわかった。真面目にやっていたらいいような状況になっても、投げ出したりせずに向かっていってほしいです。
- 自分は何かで友達に負けそうになったときでも、逃げずに素直に受け止める。
- 行動1つで良い影響も、悪い影響も与えるということがわかった。これからは、今までよりも自分の行

動に責任をもちたいと思った。相手のことを考えてから行動することが大切なんだなと思った。敏和のよう
うにあいさつがしっかりできる人になりたい。

○ 他人への礼儀。自分の行動に責任をもちたい。

○ 自分も、この「僕」と同じようなことをしたことがありました。ちょっと自分も誠実さが足りないと思いました。



- ★ 人には誠を尽くせ。言葉づかいの点でも行儀の点でも身のこなしの点でも素直なのがよい。…
(アルフレッド・E・スミス)
- ★ 人間の器は、その人間が進んで受ける責任の重さによって測ることができる。
(ラルフ・ワルド・エマーソン)
- ★ 誠実とはものごとに責任もてること。(小川すすむ)
- ★ 人の心をつかむもの、それは「誠実」である。(ビル・ゲイツ)
- ★ 信頼なくして友情はない。誠実さなくして信頼はない。(サミュエル・ジョンソン)

● 「私たちの道徳」より…

考え、判断し、実行し、責任をもつこと



● 何かを思い立ち、実行するまでにはどんなことを考え判断する必要があるのだろうか。

- そのことは善悪に照らしてどうか
- 自己中心的な考えではないか
- 誰かの言いなりになっていないか
- 他人のことを考えているか
- 結果がどうなるか考えているか
- 結果に責任がもてるか



行動に移す前に
心の中で確認！

切り取り線

※「道徳だより」や道徳授業へのご意見・ご感想などをお聞かせください。

【提出は担任にお願いします。】

【11月&12月の授業予定…】

★1年生

資料名	ねらい
《11月》	
初の全国制覇	自己が属する様々な集団の意義についての理解を深め、役割と責任を自覚し、集団生活の向上に努める。
復活！中条樽踊り	地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬と感謝の念を深め、郷土の発展に努める。
ふと目の前に	それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解して、寛容の心をもち謙虚に他に学ぶ。
クラスメート	男女は、互いに異性についての正しい理解を深め、相手の人格を尊重する。
《12月》	
嘆きを感謝に	人間には弱さや醜さを克服する強さや気高さがあることを信じて、人間として生きる喜びを見いだすように努める。
あいさつについて	礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとる。
命燃やして	生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する。

★2年生

資料名	ねらい
《11月》	
豊かな日本を めざして	社会の一員としての自覚を深め、互いに助け合い、励まし合い、積極的に協力しようとする態度を育てる。
ありがとう	礼儀の意義を深く理解し、時と場に応じた適切な言動をとろうとする心情と態度を育てる。
あるピエロの物語	互いの信頼があって真の友情が成り立つことを理解し、互いに励まし合う心情を育てる。
権田愛三	自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追求する。
《12月》	
たった一人の 救援交渉	国際的視野で異文化を理解し、人類の幸福に貢献とする心情を育てる。
少年の親切は いくらか	深く人間を愛する精神を身につけ、他の人々に対して感謝と思いやりの心を持って接する態度を養う。
父へのメッセージ	人間の生命の有限性やかけがえのなさを理解し、夢や希望をもって前向きに生きようとする態度を育てる。

★3年生

資料名	ねらい
《11月》	
マナーは考えなくていいのか	礼儀は相手を人間として尊重する行為であることを理解し、時と場に応じた適切な言動をとろうとする態度を育てる。
素晴らしい青年たち	困難を乗り越え、理想の実現を目指して自分の人生を切り開いていこうとする態度を育てる。
天使の声	人間がもつ心の強さや気高さに触れ、自分に恥じない誇りある生き方をしていこうとする心情を育てる。
父の一言	望ましい生活習慣を身につけることが人としての成長にも深く関わっていることに気づき、自ら進んで規律ある生活を身につけていこうとする態度を育てる。
《12月》	
パルモア病院日記	自分の生は、多くの人の支えによることを自覚し、他の人に感謝し、思いやる気持ちを持つ大切さを理解する心を育てる。
命のタスキ	生命の有限性やかけがえのなさを理解し、この世に誕生したことを喜び、自他の生命を尊重しようとする態度を育てる。
母よりの年賀状	父母の深い愛情を理解し、敬愛の念と家族の一員としての自覚を持つ。